

# とやまチャイルドライン

## 2024 電話受け手養成講座

『子どもの権利』の視点を子育てに取り入れると、子どもの「自己肯定感」を育むことになります。

### 基調講演

テーマ

『社会で子どもの権利を守る意味  
～誰も取りこぼさない支援を考える』

【講師】 林 大介氏

〈プロフィール〉

1976年東京都生まれ 法政大学大学院修士課程卒 NPOチャイルドライン支援センター元事務局長  
文部科学省専門職等を経て現職・浦和大学現代社会学部准教授・子どもの権利条約ネットワーク事務局長  
・模擬選挙推進ネットワーク事務局長・中野区子どもの権利条約委員・世田谷区子ども・青少年協議会 委員 等

〈チャイルドラインのミッション理念〉

子どもの権利条約の理念に基づき、子どもの「声」を受け止めることで、子どもがありのまま安心できる心の居場所をつくります。また受け止めた「声」を社会に発信し、子どもが生きやすい社会を目指します。」というミッションを掲げ活動しています。特に第3条にある「こどもの最前の利益」を一番に考えます。  
(「子どもの権利条約」は1989年に国連で採択された国際条約で、日本は1994年に批准しています。)



日時 2024年 **6月30日(日)**  
受付:13:00 開始13:30 終了15:30

会場 **富山県民会館 701号室**

〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4-18

参加費 **1,000円**

● 交通のご案内


- 駐車場に限りがありますので、ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。
- 電車: JR富山駅南口から徒歩10分
- 市電: 富山駅から環状線もしくは大学前行き「県庁前」下車徒歩5分

■ 会場案内図



● お問い合わせ・お申し込み

当日参加もできますが、準備の都合上  
事前にお申し込みいただければ幸いです。

E-mail  [childline.toyama2022@gmail.com](mailto:childline.toyama2022@gmail.com)

FAX

076-433-8453

■ 主催 / とやまチャイルドライン愛ランド

■ 協賛 / 富山大学地域連携推進機構生涯学習部門

■ 後援 / 富山県 富山市 富山県ボランティア総合支援センター 読売新聞北陸支社 北日本新聞社  
富山CAP とやま子ども権利条約ネット

■ 助成 / 富山県共同募金会 富山県自殺対策民間団体等取組強化事業(予定)



18歳までの子どもがかけるでんわ

チャイルドライン®



とやまチャイルドライン

全国からつながるフリーダイヤルで  
子どもたちからの電話をうけています

**0120-99-7777**

〈毎日 16:00～21:00〉

とやまチャイルドラインは2003年に開設しました。電話を通して18歳までの子ども達の気持ちを受けとめ、心に寄り添い、声を聴く活動を行っております。今年はいつも多くの子供達に寄り添ってられる立場から、子ども達の声を聴くことについてお話をいただきます。職場や家庭、教育・福祉の現場など、いろんなところで子ども達に関わっている方や、子ども達への理解を深めたい方など、多数のご参加をお待ちしております。

☆電話受け手養成講座の案内は裏面をご覧ください。☆